



校 訓 自立・共生・進取  
 学校教育目標 ふるさとを愛し、ともに学ぶ、たくましい生徒の育成

# 西川中だより

第 143 号  
 令和 5 年 3 月 28 日  
 西川町立西川中学校  
 校長 阿部 仁志

## 高い志と故郷を愛する心を持って

3月14日(火)、第21回卒業証書授与式が執り行われました。ご来賓の皆さま、保護者の皆さま、在校生が見守る中で、証書を受け取った卒業生一人一人はそれぞれの道に進む決意を新たにしました。志を高く持ち、ふるさと西川町を愛する気持ちを強く持ち、前進し続けて欲しいと思います。

卒業生の未来に幸多からんことを祈念いたします。



### 教職員人事異動のお知らせ (県費職員)

**転 出** 大変お世話になりました。

役 職	氏 名	教 科	転 出 先
教 諭	押野 一司	技術	寒河江市立陵南中学校
教 諭	吉田 匠	社会	河北町立河北中学校
講 師	東海林至之	社会	未 定
講 師	佐藤 和好	美術	ご退職
講 師	調所 友記	家庭	陵西中、朝日中、東根二中、葉山中、大江中

**転 入** よろしくお願ひします。

役 職	氏 名	教 科	前 任 校
教 諭	大谷 拓	社会	寒河江市立陵東中学校
教 諭	飯田 幸一	数学	大江町立大江中学校
講 師	佐藤 真理	音楽	河北町立谷地中部小学校

※ 上記以外転出入者は次号の「西川中だより」でお知らせいたします。

# 校長式辞

## 第21回卒業証書授与式

日に日に増す日差しの暖かさに確かな春の訪れを感じ、春霞に煙る月山が青空に美しく映える季節を迎えています。

本日は西川町町長 菅野大志様 はじめ多くの来賓のみなさまから御臨席を賜り、第21回卒業証書授与式を挙げていただけますことは本校にとって大きな喜びであります。誠にありがとうございます。

卒業生の皆さん、今、私は、皆さん一人ひとりの名前を呼び卒業証書を手渡しました。15年前、ご家族が皆さんの誕生を心から喜び未来に幸あれと愛情を込めて付けてくださった皆さんの名前です。つつがなく今日を迎えられたのは何と言ってもご家族の愛情とご苦労があったからであるということを変更して心に刻み込んで欲しいと思います。

保護者のみなさま、本日はお子様のご卒業誠におめでとうございます。それぞれの道に力強く羽ばたこうとしている姿をご覧になられて、改めてお子様の成長を感じ喜びもひとしおのことと存じます。時には厳しく、時には優しく励ましながらお子様に寄り添い続けてくださった3年間だったと思います。今日この佳き日を迎え、卒業生一人ひとりの胸の中には皆様への感謝の心が溢れていることと思います。

卒業生の皆さん、真新しい制服に身を包み西川中学校に入学したのは3年前です。緊張しながらも中学校生活での希望に胸を膨らませて入学した日のことを思い出してください。

この3年間で皆さんはどれだけの成長を遂げてきたことでしょうか。臨時休校により異例の中学校生活のスタートとなった1年生、月山散策で「ぶな」のしなやかさとたくましさを感じることができました。2年生の庄内研修では鶴岡市内での班別自主研修や加茂水族館見学を通して見聞を広めました。二手に分かれてそれぞれの山頂を目指した月山登山、町内事業所で行われた職場体験学習も皆さんにとっては忘れられない思い出なのではないでしょうか。3年生では、「翔(かける)」のスローガンのもと修学旅行で岩手県・宮城県を訪れました。南三陸町でお聞きした防災センターにかかわる悲しいお話は決して忘れることのできないものとなりました。更に部活動の集大成となる中学校総合体育大会、吹奏楽コンクール、全中カヌー大会もありました。そして全校生のリーダーシップをとってやり遂げた体育祭、西川祭は西川中がひとつになった大きな達成感を皆さん自身にも皆さんの後輩にももたらしてくれました。そして3年間の学習では仲間と切磋琢磨し学び合いながら不可能を可能にする挑戦を続けてきました。西川中の挨拶、合唱、ボランティア活動を盛り上げてきたのも皆さんの力です。ひとつひとつを皆さんの成長の基点として振り返ることができます。

ここで、卒業生の皆さんに贈りたいはなむけの言葉を2つ紹介します。1つ目は私達の校歌にある「志を高く持て」という言葉です。皆さんにとってこの中学校生活3年間はまさにコロナに翻弄された3年間でした。いろいろな事が制限されたり縮小されたりしました。日常生活の有難さや人と人が関わることの大切さを身をもって感じてきたのではないのでしょうか。だからこそ皆さんからは特に、この経験を礎に志をより高く持ち、「自分のよさとは何か、自分のよさをどのように生かして周りに関わっていくのか」問い続けて欲しいと思います。

そして、2つ目は「ふるさとを愛せよ」という言葉です。

みなさんはここ西川町に生まれ、ここ西川町で育ってきました。月山をはじめとする大自然や受け継がれてきた伝統芸能、そして人、食、西川町のあらゆる財産が皆さんの成長をささえ見守ってくれました。そんな西川町というふるさとを誇りに思うと同時に、ふるさとのために何が出来るかを考え、ふるさとのために行動できる人間に成長して欲しいと願っています。

最後になりますが、愛情に満ちた名前、大切な使命を持ち、成長を遂げようとしている卒業生の皆さん。人と出会い、書物と出会い、高い志を持ち、自分を温かく包み、育ててくれたふるさと西川のすばらしさを心に刻み、自分のよさを大切に育てて欲しい。愛情を込めて名づけられたかけがえのない存在として、精一杯自分の力を育て自分をも周りの人をも幸せにする人生を送って欲しい。今日、皆さんは母校を巣立ちます。「ご卒業おめでとう」

卒業生一人ひとりの輝ける未来に期待と想いを馳せながら式辞といたします。本日は誠にありがとうございます。

令和5年3月14日 西川町立西川中学校 校長 阿部 仁志



### 御礼

令和4年度「西川中だより」は今号をもって終了いたします。お読みいただきありがとうございます。また、区長様、町内会長様におかれましては、配付にご協力いただきありがとうございました。

西川中学校令和5年度は4月7日(入学式)より開始予定です。よろしく願いいたします。